



内閣総理大臣

岸田文雄

祝 辞

新型コロナという大きな困難に直面しながらも、多くの皆さんの努力と工夫により、本日、ライオンズクラブ国際協会 335-B 地区第 68 回年次大会が盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

岸田政権の最優先課題は、新型コロナ対応です。昨年のデルタ株、そして今年に入ってからのおミクロン株の感染急拡大など、まだまだ、新型コロナは、我々にとっての脅威です。今後も、油断することなく、最悪を想定しながら対応に万全を期していきます。

ライオンズクラブ国際協会では、世界中の 145 万人以上の会員の皆さんが、新型コロナ対策として医療従事者への食事の配達や、マスク、防護具、消毒液等の関係機関への提供など、この危機を克服していくために、様々な活動をされていると聞いています。

新型コロナとの闘いは、国民皆で、協力していかなければ勝ち抜くことができないものです。これまでの、皆さま方の御尽力に心より感謝申し上げますとともに、引き続き、御協力をいただけるようお願い申し上げます。

世界の動きを見る中で、私は、今、時代が大きな転換期を迎えていると捉えています。今こそ、新型コロナに打ち克ち、新型コロナ後の新しい時代を切り拓いていくときです。

新型コロナ後の新しい時代においては、デジタル技術を上手く活用しながら、格差や貧困の問題、気候変動問題など、様々な社会課題を解決し、持続可能な経済社会を創り上げていかねばなりません。

私は、新しい形での、官と民の連携こそが、そのためのカギを握ると考えています。政府だけではなく、民間の方々が、公的な問題意識を持って、社会課題の解決に向けて行動する。そのことが、新しい時代の経済社会を創り上げるための原動力となります。

ライオンズクラブ国際協会は、“We Serve”「我々は奉仕する。」という旗印の下で 1917 年の創設以来、100 年以上にわたり、失明への対策、飢餓対策、高齢者や障害者に対する支援、さらには、環境保護活動などの社会貢献活動に取り組まれてきました。今では、200 を超える国と地域に活動が広がっています。

まさに、皆さんが世界に先駆け、世界中で取り組んでこられたような取り組みこそが、様々な社会課題を解決へと導き、持続可能な世界を創り上げていくために、これまで以上に重要な役割を担っていくと私は確信しています。

「コミュニティとは自分たちが作るもの」という皆さんの信念に、私も大いに共感します。同じ時代、同じ国に生きる仲間として、新しい時代を切り拓き、この日本というコミュニティを次世代に引き継いでいくために共に力を尽くそうではありませんか。

最後に、ライオンズクラブの益々の御発展と、本日ご参加されている皆さんのご健勝を祈念し、私の御挨拶といたします。